

当協会は、質の高い補聴器技能者の育成と普及、質の高い適合技術による補聴器の適正供給によって難聴者および難聴者を取り巻く社会の活性化を図り、社会福祉の増進に寄与することを目的として設立し10周年を迎えました。11月にはその記念事業とし記念講演と懇親会を開催し多くの会員と関係団体の皆様にご参加いただきました。改めて当協会の活動へのご理解ご協力に対し感謝を申し上げます。

昨年1月に発表された認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）に「難聴が認知症の危険因子」であることが示されました。日常の「きこえ」の取り組みが認知機能低下の予防に繋がる可能性が高いとの見解が徐々に浸透し、ユーザーの補聴器に対する見方に変化が生じてきた感があります。一方、国民生活センターに寄せられる補聴器への苦情は増加の傾向にあり、改善が見られない状況となっております。

平成27年度は、適正供給をさらに推進させるべく、これまで当協会が掲げてきた「販売店における補聴器フィッティング」を基に補聴器フィッティングの在り方を体系的にまとめた「補聴器適正販売ガイドライン」を一般社団法人日本補聴器販売店協会と共同で制定いたしました。

スキルアップのためのHHP研修会では、HHPプログラムの所定の5つのカテゴリーを履修したHearing Healthcare Professionalが誕生いたしました。今後もこの研修会を開催し多くのプロフェッショナルを育成してまいりたいと存じます。

公的資格化の活動については、業界3団体と武見敬三参議院議員による公的支援・公的資格を目的とした勉強会と、公益財団法人テクノエイド協会をプラットフォームとした福祉介護関係諸団体との交流活動の中で広く訴えてまいりました。

その他各委員会WGの活動の詳細は別に報告させていただきます。

〔会員構成〕

会員の別	期首	期末	増減
一般会員	7名	10名	3名
資格認定会員	608名	614名	6名
準会員	177名	169名	△8名
賛助会員（法人）	6社	7社	1社
賛助会員（個人）	7名	4名	△3名
特別会員	0名	0名	0名
会員合計	805名	804名	△1名

〔事業報告〕

○特定非営利活動に係る事業について

平成 27 年度の重点活動目標として次の 4 項目を掲げて活動しました。

1. 補聴器技能者の育成活動（定款第 5 条第 1 項 1 号①）

- ① HHP 研修会を開催しました。
- ② JAPAN 補聴器フォーラム 2015 でセミナーを開催しました。
- ③ 補聴器適正販売ガイドラインの周知活動を行いました。
- ④ 会誌「The MiMi Tribune」を発行し、情報提供を行いました。

2. 補聴器技能者の普及啓発活動（定款第 5 条第 1 項 1 号②）

- ① JAPAN 補聴器フォーラム 2015 に出展し広報活動を行いました。
- ② メールマガジンを適宜発行し最新情報を提供しました。
- ③ 各地の各種団体が主催する講習会へ講師を派遣する他、ユーザー団体、高齢者団体等へも積極的な交流に務めました。

3. 本法人の関連学会・団体との情報交換及び研究等共同事業（定款第 5 条第 1 項 1 号③）

- ① 業界団体との意見交換会等に参加しました。
- ② 武見敬三参議院議員と業界 3 団体による勉強会に参画しました。
- ③ 全国福祉用具相談・研修機関協議会に参画しました。

4. その他目的を達成するために必要な事業（定款第 5 条第 1 項 1 号④）

- ① 会員名簿を作成し、関係諸団体への送付や催事等で配布しました。
- ② 入会案内のパンフレットを作成し、各種講習会やイベント等で入会募集活動を行い、62 名が新たに入会しました。

○その他の事業（定款第 5 条第 2 項）

実施しておりません。

第1号議案 事業報告

〔主な活動内容〕

以下に平成27年度の主な活動報告を記します。

- 4月 ○教育・研修委員会 ○女性会議 WG ○第27回理事会 ○合同三役会議
- 5月 ○会計監査会 ○T.M.T.臨時号発行 ○武見敬三参議院議員と業界3団体の勉強会
○東京医科大学年次フォーラム発表
- 6月 ○JAPAN補聴器フォーラム2015に出展 ○HHP研修会
○第28回理事会 ○第10回通常総会 ○日補工主催の意見交換会に参加
- 7月 ○実技に関するWG ○合同三役会議
- 8月 ○T.M.T.WG
- 9月 ○臨時合同三役会議 ○第29回理事会 ○教育・研修委員会
○T.M.T.10号発行 ○講師相談員派遣
- 10月 ○HHP研修会（JHIDA関東支部共催） 全国福祉用具相談・研修機関協議会
○T.M.T.WG ○武見敬三参議院議員と業界3団体の勉強会 ○女性会議 WG
- 11月 ○設立10周年記念パーティー ○HHP研修会
○総務委員会 ○教育・研修委員会 ○合同三役会議 ○講師相談員派遣
- 12月 ○女性会議 WG ○実技に関するWG
○日補工主催の意見交換会に参加
- 1月 ○年始挨拶回り ○女性会議 WG ○福祉用具関係者新年交流会
○HHP研修会（女性会議） ○合同三役会議 ○T.M.T.11号発行
- 2月 ○三役会議 ○教育・研修委員会
- 3月 ○武見敬三参議院議員と業界3団体の勉強会 ○女性会議 WG

※T.M.T.とは会誌「The MiMi Tribune」のことです。

以上、平成27年度の事業報告に当たり、会員各位のご協力に感謝申し上げます。

平成27年度 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

平成28年3月31日現在

特定非営利活動法人 日本補聴器技能者協会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
流動資産			
現金預金			
現 金	590,897		
普 通 預 金	2,019,656		
郵 便 貯 金	799,668		
流動資産合計		3,410,221	
資産合計			3,410,221
II 負債の部			
流動負債			
前 受 金	134,000		
流動負債合計		134,000	
負債合計			134,000
III 正味財産の部			
正味財産			3,276,221
(うち当期正味財産減少額)			(1,430,049)
負債及び正味財産合計			3,410,221

※正味財産には設立登記時の資産66,706円を含む。

第2号議案 決算報告

平成27年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

特定非営利活動法人 日本補聴器技能者協会

(単位：円)

科目	予算額	決算額	予算-決算
I 収入の部			
1 会費・入会金収入			
入会金収入	300,000	250,000	50,000
会費収入	8,255,000	7,778,000	477,000
	8,555,000	8,028,000	527,000
2 事業収入			
育成事業	1,100,000	327,000	773,000
普及啓発事業	10,000	25,000	△15,000
その他事業 (10周年記念講習会)		120,000	△120,000
	1,110,000	472,000	638,000
3 寄付収入			
寄付金収入	0	0	0
	0	0	0
3 雑収入			
雑収入	0	10,000	△10,000
受取利息	1,000	541	459
	1,000	10,541	△9,541
収入合計	9,666,000	8,510,541	1,155,459
II 支出の部			
1 事業費			
育成事業	1,020,000	479,945	540,055
普及啓発事業	1,160,000	1,162,270	△2,270
研究事業	600,000	991,732	△391,732
その他事業 (10周年記念講習会)	0	1,467,617	△1,467,617
	2,780,000	4,101,564	△1,321,564
2 管理費			
会議費計	3,600,000	2,948,675	651,325
理事会費	750,000	541,480	208,520
その他会議費	1,700,000	1,808,411	△108,411
教育・研修委員会	250,000	275,620	△25,620
広報委員会	250,000	0	250,000
総務委員会	250,000	148,824	101,176
ワーキンググループ等	400,000	174,340	225,660
総会費	700,000	618,550	81,450
旅費交通費	120,000	142,780	△22,780
通信費	150,000	219,620	△69,620
消耗品費	250,000	350,397	△100,397
図書費	5,000	0	5,000
支払手数料	5,000	6,048	△1,048
賃貸料(家賃)	600,000	600,000	0
租税公課	10,000	400	9,600
顧問料(税理士他)	30,000	0	30,000
事務委託費	900,000	900,000	0
雑費	1,000	1,128	△128
渉外費	50,000	51,428	△1,428
	6,421,000	5,839,026	581,974
3 その他資金支出			
雑損失	0	0	0
	0	0	0
支出合計	9,201,000	9,940,590	△739,590
当期収支差額	465,000		△1,430,049
前期繰越収支差額	4,639,564		4,639,564
次期繰越収支差額	5,104,564		3,209,515

※今年度はその他の事業を実施していません。

第2号議案 決算報告

平成27年度 特定非営利活動に係る事業会計正味財産増減計算書

自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

特定非営利活動法人 日本補聴器技能者協会
(単位：円)

科 目	金 額		
(増加の部)			
資産増加額			
当期収支差額		0	
負債減少額			
増加額合計			0
(減少の部)			
資産減少額			
当期収支差額	1,430,049	1,430,049	
負債増加額			
減少額合計			1,430,049
当期正味財産減少額			1,430,049
繰越正味財産額			4,706,270
期末正味財産合計額			3,276,221

平成27年度 特定非営利活動に係る事業会計財産目録

平成28年3月31日現在

特定非営利活動法人 日本補聴器技能者協会
(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
流動資産			
現 金	590,897		
普 通 預 金	2,019,656		
郵 便 貯 金	799,668		
技能者協会	569,668		
JHITA研修会	230,000		
流動資産合計		3,410,221	
資産合計			3,410,221
II 負債の部			
流動負債			
前 受 金	134,000		
流動負債合計		134,000	
負債合計			134,000
正味財産			3,276,221

注記 普 通 預 金 みずほ銀行 神田駅前支店 普通預金 2126161
 郵 便 貯 金
 技能者協会 振替貯金 00130-5-631089
 JHITA研修会 振替貯金 00180-1-299580
 前 受 金 会費42,000円(5名分) 受講料92,000円(30名分)

第2号議案 決算報告

以上のとおり報告いたします。

平成28年6月18日

特定非営利活動法人 日本補聴器技能者協会
理事長 阿部 秀実

平成27年度事業報告及び計算書類について
厳正なる監査を行った結果、正確かつ妥当であることを認めます。

平成28年5月16日

監事 瀬部 保夫



監事 宮永 好章

